

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	観光宣伝事業			事務事業コード	3311-1
担当	経済 部	観光 課	観光振興 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 佐久市に興味を持つ人が増え、観光客が増加している。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・佐久市の観光宣伝業務を佐久市観光協会へ委託し、各種イベントを実施する。 ・近隣の自治体、北陸新幹線の沿線の自治体との広域的な連携を図り、イベントの参画、SNS等を活用した情報発信、PRを行う。 ・健康長寿イベントでのスイーツ&ウォーキングイベントを企画する。 ・『佐久市&北斗の拳コラボバルーン』を活用した市のPR事業を実施する。 ・フィルムコミッションへの取り組みを行う。 ・御鹿の郷「望月・春日」地域ブランディング事業による、地域資源を活かした「暮らすような滞在」の提供により、関係人口・つながり人口を創出する。 ・外国人観光客(インバウンド)の誘客を推進する。 ・NHK大河ドラマ「青天を衝け」主人公の渋沢栄一と佐久市のゆかりの地としての観光PR事業を実施する。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	8,696		17,819		17,800	
	人件費	3.00 人	21,000	3.00 人	20,400	3.00 人	20,400
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	21,000		20,400		20,400	
	総事業費	29,696		38,219		38,200	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	29,696		38,219		38,200	
	財源合計	29,696		38,219		38,200	

令和 3 年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久市観光協会への宣伝委託及び観光PR活動印刷物(観光パンフレット「信州佐久」、「ガイドマップ」)等の作成 ・県や観光機構など関係団体と連携した観光PRイベント、経済復興記念花火打上げ、第2弾がんばろう佐久！応援券配布事業、さく割電子クーポン「佐久ハレタ」配布事業 ・インスタグラムなどSNSを活用したイベントや特産品、観光地などの観光情報発信 ・NHK大河ドラマ「青天を衝け」主人公の渋沢栄一ゆかりの地としての詩碑周辺整備・観光PR事業 ・フィルムコミッションへの取り組み(映画・TVロケ等支援(満点星空レストラン、池の水ぜんぶ抜く大作戦)、CM撮影協力等) ・(一社)佐久市振興公社、山村テラス岩下大悟氏、地域おこし協力隊員により、旧馬事公苑職員宿舎を「Sanson Terrace 木馬のワルツ」オープン。 ・軽井沢観光客動向調査。
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
SNS等を活用した情報発信回数	回	実績	554	408	
		目標	550	600	600
	%	達成率	100.7%	68.0%	
成果指標	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
長野県観光地利用者統計調査	人	実績	2,288,800	1,396,800	
		目標	2,500,000	2,500,000	2,500,000
	%	達成率	91.6%	55.9%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	選択と集中投資(発信媒体やターゲットの絞り込み、工夫)により、アクセス件数及びフォロワーが増えている。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	法令による義務付けはないが、イベント開催に当たっては監督指導や支援が必要である。
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で中止となった各種イベントについて、ウィズコロナを念頭に運営及び開催方法を検討していく必要がある。 ・コロナ禍により、外国人観光客(インバウンド)誘客事業に対する対応が出来ていない。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きSNS等の積極的な活用を行い、県や観光機構など関係団体と連携した取り組みを行う。 ・アフターコロナを見据え、外国人観光客(インバウンド)の受入れに向けた事業の検討(市民・関係者向けのセミナー、調査及び分析、通訳ボランティア等、北陸新幹線沿線地域と連携した事業)を行う。 ・先行きが不透明なコロナ禍において、インバウンドの再開を見据えつつ、マイクロツーリズムによる身近な観光客を取り込むなど、地域経済の活性化につながるイベントを企画・実施していく。 		

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	観光イベント支援事業			事務事業コード	3311-2
担当	経済 部	観光 課	観光振興 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること イベントに多くの人を訪れ、地域経済が活性化する	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 市内で開催する観光イベントについて、佐久市観光協会に業務委託するとともに、協力・支援指導を行う。 (対象事業:佐久バルーンフェスティバル、佐久鯉まつり、臼田小満祭、臼田夏祭りよいやさ、浅科どんどん祭り、佐久市民祭神祭り、佐久高原コスモスまつり、中山道塩名田宿宿場祭り、平尾山もみじ祭り、佐久市駒の里草競馬大会)	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	4,742		12,255		31,000	
	人件費	3.00 人	21,000	3.00 人	20,400	3.00 人	20,400
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	21,000		20,400		20,400	
	総事業費	25,742		32,655		51,400	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	25,742		32,655		51,400	
	財源合計	25,742		32,655		51,400	

【参考】イベント等の出役に係る人件費

イベント等の名称		令和 2 年度		令和 3 年度	
実施年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
出役人数 (延べ人数)	1日	人		人	
	半日	人		29 人	
	2時間以下	人		人	
出役に係る人件費		0 千円		394 千円	

令和 3 年度 実施内容	観光イベントの支援 支援対象イベント(佐久パルーンフェスティバル、佐久鯉まつり、臼田小満祭、臼田よいやさ、榊祭り、佐久高原コスモスまつり)
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
イベントの実施回数	回	実績	0	6	
		目標	10	10	10
	%	達成率	0.0%	60.0%	
成果指標	単位				
観客動員数	人	実績	0	0	
		目標	800,000	800,000	800,000
	%	達成率	0	0	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	未達成	コロナ禍によりイベントが中止となったため
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	法令による義務付けはないが、イベント開催にあたっては監督指導や支援が必要である。
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの運營業務については職員の負担が大きいことから、民間活力を導入する必要がある。 ・コロナ禍においては、長野県への安全計画提出やチェックリスト作成など、感染防止対策を慎重に検討し、開催可否を決定する必要がある。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> 既存事業の整理合理化と経費節減を図るとともに、運営の切り分けや業務分担の適正化に努める。 外部委託できる業務を整理し、積極的に民間に委ねていく(草刈作業や交通誘導等)。						

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	臼田観光宣伝・イベント事業			事務事業コード	3311-3
担当	総務 部	臼田支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域イベントを企画することにより、市民は地域文化の継承と市民相互の交流が行われ、地域の活性化が図られるとともに誘客に結びつく。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・臼田小満祭と夏まつり「臼田よいやさ」について、観光協会臼田支部を中心とした各実行委員会を開催し、イベント内容等の検討、広報宣伝、準備を進め、地域の活性化が図られる祭りの開催の支援をする。 ・「日本で海岸線から一番遠い地点」に到達した方の申請により、到達認定証を観光協会臼田支部にて交付する。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.55 人	3,850	0.60 人	4,080	0.60 人	4,080
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	3,850		4,080		4,080	
総事業費		3,850		4,080		4,080	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	3,850		4,080		4,080	
	財源合計	3,850		4,080		4,080	

【参考】イベント等の出役に係る人件費

イベント等の名称		令和 2 年度		令和 3 年度	
実施年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
出役人数 (延べ人数)	1日	0 人		0 人	
	半日	0 人		8 人	
	2時間以下	0 人		0 人	
出役に係る人件費		0 千円		109 千円	

令和 3 年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、前年度中に小満祭については中止が決定した。 ・夏まつり「臼田よいやさ」については、コロナ禍でも開催できる形を実行委員会で検討し、感染防止対策を講じたうえで開催した。(ステージイベントを佐久ケーブルテレビ及び佐久市チャンネルで配信するとともに、花火打ち上げについては、密集、密接防止のため臼田地区3か所で行った。) ・日本で海岸線から一番遠い地点への到達申請者に対し、観光協会臼田支部から到達決定証を随時交付した。(令和3年度248人)
-----------------	---

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
祭りの開催数	回	実績	0	1	
		目標	2	1	1
	%	達成率	0	100	
成果指標	単位				
祭りの誘客者数	人	実績	0	597	
		目標	118,000	6,000	6,000
	%	達成率	0	10	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり「臼田よいやさ」については、感染拡大防止策を検討し準備を進めたため、開催が11月にずれ込んでしまったが、「季節外れの夏祭り」と題し11月に開催することができた。(佐久市チャンネル視聴数267件、花火観覧スポット330人、その他、佐久ケーブルテレビ、自宅付近で観覧)
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	法令による義務付けはないが、イベント開催にあたっては市の支援が必要である。
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの運営業務については、職員の負担が大きいことから民間活力を導入する必要がある。 ・コロナ禍における開催方法、開催の有無について慎重に検討する必要がある。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・より実行委員会主体としていくため、業務を整理し、業務分担にも努めていく。 ・国等のガイドラインや科学的根拠に基づいたコロナ感染対策を徹底するほか、地域性を失わずに、かつ外部の成功事例等も積極的に取り入れるなど開催に向けて検討していく。 						

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	浅科観光宣伝・イベント事業			事務事業コード	3311-4
担当	総務 部	浅科支所 課	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	義務的自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること ・浅科どんどん祭り、納涼花火大会をはじめ、各種市民まつりの企画調整及び実施をしている。 ・地域の観光宣伝に関する事務や観光協会との連絡調整をしている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・浅科どんどん祭りと納涼花火大会、中山道塩名田宿場祭りの企画調整及び実施をしている。 ・地域の観光宣伝に関する事務や観光協会との連絡調整をしている。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.80 人	5,600	0.80 人	5,440	0.80 人	5,440
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	5,600		5,440		5,440	
	総事業費	5,600		5,440		5,440	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	5,600		5,440		5,440	
	財源合計	5,600		5,440		5,440	

令和 3 年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地元実行委員会と協力して、地域内イベント等への企画調整 8月 浅科どんどん祭りと納涼花火大会、新型コロナ対策のため中止 10月 中山道塩名田宿場祭り 新型コロナ対策のため中止
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
祭りの開催回数	回	実績	0	0	
		目標	2	2	2
	%	達成率	0	0	
成果指標	単位				
観客総数		実績	0	0	
		目標	38,000	38,000	38,000
	%	達成率	0	0	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	未達成	新型コロナ対策のため中止
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	昼の部から夜の部の花火大会をより充実させたイベントの見直し
事業の課題	<p>・祭りを始めてから30年が経過し、一昨年台風災害で祭りのメインイベントである魚のつかみ取りが出来ない状況であることから、内容の見直し、開催の可否を含め祭り自体の見直しが必要である。</p>	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<p><課題に対する解決策、取組み方針等を記載></p> <p>事業の整理合理化と経費削減を図るとともに、運営の切り分けや事業分担を地元関係団体と協議していく。</p>						

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	望月観光宣伝・イベント事業			事務事業コード	3311-5
担当	総務 部	望月支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域イベントの企画・調整を行うことにより、市民は地域文化の継承と円滑な実施により、地域の活性化が図られ誘客の促進に繋がっている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ○地域の観光イベントの企画及び調整 ・市民祭「榊祭り」実行委員会を組織し、実施に向けた企画・運営調整及び宣伝等 開催日:毎年8月15日 場 所:中山道望月宿一带 ・望月駒の里草競馬大会実行委員会を組織し、実施に向けた企画・運営調整及び宣伝等 開催日:毎年11月3日 場 所:佐久市望月総合グラウンド	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	1.05 人	7,350	1.05 人	7,140	1.05 人	7,140
	非常勤職員等	1 時間	505	1 時間	505	1 時間	505
	人件費合計	7,855		7,645		7,645	
	総事業費	7,855		7,645		7,645	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	7,855		7,645		7,645	
	財源合計	7,855		7,645		7,645	

令和 3 年度 実施内容	榊祭り(8月15日)、草競馬大会(11月3日)について、それぞれ新型コロナウイルス感染症の影響により中止
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
関係者との打ち合わせ会議の開催 (榊祭り、草競馬大会)	回	実績	3	5	
		目標	5	5	5
	%	達成率	60	100	
成果指標	単位				
観覧者数	人	実績	0	0	
		目標	25000	0	5000
	%	達成率	0	100	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	未達成	実施について、可否判断をするため打ち合わせを実施したが新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベントは中止とした。 中止をしたものの、榊祭りについてはその歴史と伝統を紹介するチラシを望月地区への新聞折り込みしたほか、当日祈願祭、花火打ち上げは実施できた
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	少子高齢化が進むなかで、地域の活性化及び伝統文化継承のため、市が関与することにより、地域イベントを存続させる必要がある。
事業の課題	運営等を支所職員で行っているが、職員数の減を考慮するとイベントボランティアなどを募るなど、スタッフ確保を検討するとともに、イベント実施内容を簡素化するなどの工夫が考えられるが、伝統文化のため慎重に検討する必要がある。 一昨年及び昨年度に引き続き、イベントの完全開催は厳しい状況であるが、文化伝統の継承や地域活性化のためできることは無いかを探っていく必要がある。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> まずは通常開催ができる状況を目指しながら、今後の開催についてのスタッフや実行委員会の見直しを図っていくため方針を検討していく。						

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	観光施設管理運営事業			事務事業コード	3312-1
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (一部委託)				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 観光客等が利用する施設の管理、整備及び各地域の既存観光資源の有効活用、掘り起しによる魅力発信。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 歴史の里「であいの館」管理運営業務 【運営体制】ボランティア委託 【委託先】龍岡城五稜郭保存会 【営業時間】午前9時～午後4時 【定休日】火曜日 【業務内容】来館者への施設案内、接客、施設の保守管理 内山牧場管理委託業務 【運営】4月～1月 【委託先】一般社団法人 佐久市振興公社 【業務内容】コスモスの植栽、大コスモス園の運営、管理 観光地施設等の維持管理業務 【業務内容】公衆トイレ清掃委託、観光地草刈、その他必要な維持管理業務 観光施設整備 荒船/パノラマキャンプフィールド 山村地域の地域資源を活用した地域活性化事業を展開(内山地域)	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	27,073		35,368		75,800	
	人件費	0.80 人	5,600	0.80 人	5,440	0.80 人	5,440
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	5,600		5,440		5,440	
	総事業費	32,673		40,808		81,240	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	32,673		16,425		55,200	
	一般財源	0		24,383		26,040	
	財源合計	32,673		40,808		81,240	

令和 3 年度 実施内容	内山牧場キャンプ場 展望テラス(休憩所)の設置 地域おこし協力隊を採用し、地域活性化に寄与するイベントを開催 歴史の里「であいの館」、「内山牧場 大コスモス園」の運営管理(ボランティア団体、民間活用) 観光トイレの維持管理、イベント会場の草刈り 観光案内看板修繕 SNS等での情報発信による誘客を促進
-----------------	---

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
観光地への誘致観光 案内看板の設置	基	実績	308	308	
		目標	300	300	300
	%	達成率	103%	103%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	20,768	29,801	
		目標	20,000	20,000	20,000
	%	達成率	104%	149%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・内山牧場キャンプ場 展望テラス(休憩所)の設置 ・内山地域で地域おこし協力隊がワークショップの開催や、交流人口創出を図った。延べ参加者30人 ・施設の安全については、受託者の適切な管理もあり、事故やトラブル等の発生はなかった。受託者は施設・業務内容を熟知しており、事故・苦情を未然防止している。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	公衆トイレの維持管理や草刈り等、委託可能な業務については既に委託している。
事業の課題	佐久市に求められている観光需要の分析、施設の利用者状況を把握するなかで、変化する観光情勢に対応し、様々な方法を研究し、民間活力を導入し、観光施設の有効活用を図る必要がある	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・観光客のニーズにあわせた、施設運営、施設整備に取り組む。 ・施設の利用ニーズにあわせ、施設管理方法を見直すことで経費の節減を図るとともに施設の統廃合等についても検討する。 ・内山地域については、観光資源を活用した地域活性化の山村モデルを目指す。 ・荒船パノラマキャンプフィールドにおいては運営方針の検討を行い、大コスモス園の運営方法、キャンプ場を中心とした一元的な管理を目指す。		

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	プラザ佐久管理運営事業			事務事業コード	3312-2
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域産業及び観光の振興を図るとともに、住民の福祉増進及び文化の向上に寄与する都市施設	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 【運営体制】指定管理者制度 【指定先】一般社団法人 佐久市振興公社 【営業時間】午前8時～午後8時 【業務内容】 ・施設の運転、管理(エレベーター、エスカレーター等の運行) ・観光案内所、物産販売所、飲食コーナーの運営 ・佐久平駅と合同のイベント開催	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	21,305		46,245		48,797	
	人件費	0.30 人	2,100	0.30 人	2,040	0.00 人	0
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	2,100		2,040		0	
	総事業費	23,405		48,285		48,797	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		7,700		0	
	一般財源	23,405		40,585		48,797	
	財源合計	23,405		48,285		48,797	

令和 3 年度 実施内容	プラザ佐久施設運営管理 ・施設の運営・設備の運転・管理・法定保守点検実施 ・地元特産品の販売、飲食コーナーの運営 ・観光案内、接客サービス ・観光案内ボードの設置 ・自主事業：感謝デー事業、インターネット販売 ・施設修繕
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開館日	日	実績	323	365	
		目標	365	365	365
	%	達成率	88%	100%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	32,016	46,073	
		目標	80,000	80,000	80,000
	%	達成率	40%	57%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により、休館、事業の自粛等により利用者が大幅に減少したが、事業の収支もマイナスとなった。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生しなかった。 ・老朽化している空調設備については、改修工事を実施。 ・テレワークできる場所として整備
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナに向けて外国人観光客が増加が見込まれることから、言語対応等が必要となる。 ・施設の老朽化に伴う、修繕費の増加。 ・物販販売、飲食施設の利用促進を図るための情報発信、誘導が必要である。 ・テレワーク等の新たな活用方法により、利用者の増加を図る。

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針							
	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・利用者のニーズを分析し、観光情勢に合わせた物販販売、観光案内所の運営に取り組む。新しい企画、イベント等に積極的に取り組むことで駅利用者を以外を誘客する。 ・施設は建設してから20年が経過しており、大規模修繕が必要な箇所もあることから、計画的に修繕を実施する。						

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	浅科道の駅施設管理運営事業			事務事業コード	3312-3
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域センター型の道の駅として、地域の特産品、工芸品等を販売し、地域活性化の拠点となる。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 道の駅「ほっとばーく・浅科」管理運営業務 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】合同会社TEAM3939・株式会社あさしな小泉 【利用時間】午前9時～午後6時(物産展示所等) 午前9時～午後9時(郷土料理提供館) 定休日:火曜日 24時間利用可能施設(駐車場・休憩所及び公衆トイレ) 【業務内容】地元特産品を中心とした物品販売、地元農産物を活用したレストラン運営 施設・設備の維持管理業務 施設利用に関する事務手続き	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		
コスト	事業費	490		4,359		1,300		
	人件費	常勤職員	0.25 人	1,750	0.25 人	1,700	0.25 人	1,700
		非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
		人件費合計	1,750		1,700		1,700	
総事業費		2,240		6,059		3,000		
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	230		3,900		0		
	一般財源	2,010		2,159		3,000		
	財源合計	2,240		6,059		3,000		

令和 3 年度 実施内容	道の駅「ほっとばーく・浅科」 ・施設の運営・設備の管理・法定保守点検実施 ・地元特産品の販売、飲食コーナーの運営 ・観光案内、接客サービス ・観光案内ボードの設置 ・自主事業：カツの日、佐久の日 レストランの食事メニュー特別価格にて販売 ・空調設備の更新
-----------------	---

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開館日	日	実績	328	364	
		目標	317	317	317
	%	達成率	103%	115%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	202,583	195,942	
		目標	300,000	300,000	300,000
	%	達成率	68%	65%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明> ・コロナ禍で利用者数は減少したが、事業収支については、自主事業等の実施により大きなマイナスには至らなかった。 ・地元特産品にこだわった商品を厳選し、販売を行っている。 ・地元の特産品を使ったメニューを開発し、食事を提供している。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生しなかった。
	概ね達成	
官民連携の可能性	方法	<説明> 指定管理者制度を導入済み。
	民間による実施が可能	
事業の課題		・施設、設備の老朽化に伴う、修繕費の増加。 ・物産販売、飲食施設の利用促進を図るための情報発信、誘導。 ・地域センター型の道の駅として、地域に根差した運営。

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針							
	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・地域特長を活かした商品開発、イベント等を実施し情報発信することで、競合する同等施設との差別化を図る。 ・体験教室等の開催による誘客。 ・地域内の各施設との連帯による誘客促進。						

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	あさしな温泉施設管理運営事業費			事務事業コード	3312-4
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 観光客、地域の皆さんが気軽に利用できる日帰り温泉として利用されてるほか、地域のコミュニティーの場として活用されている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること あさしな温泉穂の香乃湯管理運営業務 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制+指定管理料) 【指定管理者】一般社団法人佐久市振興公社 【業務内容】日帰り温泉施設管理運営、施設・設備の維持管理業務、利用者への接客、貸館業務 【開館時間】午前10時から午後10時(日帰り温泉) 定休日:火曜日	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	14,125		11,470		15,350	
	人件費	0.25 人	1,750	0.25 人	1,700	0.25 人	1,700
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,750		1,700		1,700	
	総事業費	15,875		13,170		17,050	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		1,650		0	
	一般財源	15,875		11,520		17,050	
	財源合計	15,875		13,170		17,050	

令和 3 年度 実施内容	あさしな温泉の施設管理運営 ・日帰り温泉施設運営 ・設備の運転、保守点検 ・利用者の接客サービス、料金徴収 自主事業:入浴料の各種割引、感謝デーイベントの実施、物販を実施 排水管修繕
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開館日	日	実績	295	297	
		目標	315	315	315
	%	達成率	94%	94%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	44,626	55,452	
		目標	85,000	85,000	85,000
	%	達成率	53%	65%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において休館やイベントの自粛等があり、各種入浴割引等の感染防止対策を実施し自主事業に積極的に取り組み利用者の回復が見られた。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生しなかった。 ・施設の耐用年数にあわせて、改修工事を実施。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間への委託が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題	<p>施設利用者の減少及び費用対効果。 施設老朽化に伴う修繕費の増加。</p>	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<p><課題に対する解決策、取組み方針等を記載> 施設のあり方、ニーズ等を把握し、同様の他の施設と連帯しながら運営改善をする取組む。 施設、設備の老朽化が進んでいることから、緊急性のある修繕等を優先し、計画的に改修工事に取り組む。 令和2年度より指定管理料+利用料金制で経営改善を実施。</p>		

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	望月地域温泉施設管理運営事業			事務事業コード	3312-5
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 市民及び観光客のやすらぎの場と提供しているほか、福祉の向上及び健康増進に資する施設	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 国民宿舎もちづき荘・交流促進センターゆざわ荘 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】一般社団法人佐久市振興公社 【業務内容】日帰り温泉施設・宿泊施設の管理運営、施設・設備の維持管理 利用者の接客、サービス提供 【開館時間】宿泊施設のため年中無休 布施温泉 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制+指定管理料) 【指 定 先】一般社団法人佐久市振興公社 【業務内容】日帰り温泉施設の管理運営、利用者の接客、サービス提供 【開館時間】午前10時から午後10時 定休日:水曜日 望月温泉源泉維持管理 望月老人福祉センター、青木荘への給湯	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	19,957		15,045		29,502	
	人件費	0.25 人	1,750	0.25 人	1,700	0.25 人	1,700
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,750		1,700		1,700	
	総事業費	21,707		16,745		31,202	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		2,030		9,100	
	一般財源	21,707		14,715		22,102	
	財源合計	21,707		16,745		31,202	

令和 3 年度 実施内容	国民宿舎もちぎ荘・交流促進センターゆざわ荘の施設管理運営 ・宿泊温泉施設運営、設備の運転、保守点検 自主事業:バック料金の設定、入浴料割引 ・宿泊者、利用者の接客サービス、料金徴収、日帰り温泉・ゴルフ練習場・テニスコートの管理運営 ・もちぎ荘浄化槽の修繕 布施温泉の施設管理運営 ・日帰り温泉施設運営、設備の運転、保守点検 自主事業:入浴料割引、各種イベント、物販 ・利用者の接客サービス、料金徴収、飲食提供 ・スチームボイラー修繕、ろ過機ポンプ修繕
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開館日	日	実績	316	361	
		目標	365	365	365
	%	達成率	87%	99%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	72,787	100,855	
		目標	180,000	180,000	180,000
	%	達成率	40%	56%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・コロナ禍により、感染防止対策を実施しながら自主事業等工夫し事業を展開し前年を上回る利用者数となった。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生しなかった。 ・施設の耐用年数にあわせて、改修工事を実施。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題	施設利用者の回復及び費用対効果。 施設老朽化に伴う修繕費の増加。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> 施設のあり方、ニーズ等を把握し、他の施設と連帯しながら一体的な事業展開を図り、経営改善に取り組む。 施設、設備の老朽化が進んでいることから、緊急性のある修繕等を優先し、計画的に改修工事に取り組む。 春日温泉公衆トイレについて、利用者の少ない冬季(12月~3月末)については、令和元年度から維持管理経費を負担しない。 布施温泉について、令和2年度より指定管理料+利用料金制で経営改善を実施。		

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	平尾温泉施設管理運営事業			事務事業コード	3312-6
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 市民の健康増進のための施設として活用されているほか、地域のコミュニティ、やすらぎの場として活用されている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 【名称】佐久市温水利用型健康運動施設 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】平尾温泉株式会社 【指定管理期間】平成27年6月30日～令和13年3月31日 【業務内容】佐久市温水利用型健康施設の管理運営業務 貸館業務 トレーニングルーム 飲食店の運営 観光案内 【休館日】無 【開館時間】午前10時から午後10時 【自主事業】入浴割引、スタジオ教室(ヨガ教室等)、感謝祭の開催、各種イベントへの参加	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	0		4,250		0	
	人件費	0.25 人	1,750	0.25 人	1,700	0.25 人	1,700
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,750		1,700		1,700	
	総事業費	1,750		5,950		1,700	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		4,250		0	
	一般財源	1,750		1,700		1,700	
	財源合計	1,750		5,950		1,700	

令和 3 年度 実施内容	温水利用型健康運動施設施設管理運営 ・温浴健康ゾーンの施設の運営・運転・管理 ・健康運動ゾーンの施設の運営・管理 ・食と健康・交流ゾーンの施設の運営 ・利用者の接客サービス、料金徴収 ・自主事業：利用料金の割引、お食事パック等のお得料金設定、各種イベント開催
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開館日	日	実績	318	350	
		目標	350	350	350
	%	達成率	91%	100%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	187,340	253,253	
		目標	230,000	230,000	230,000
	%	達成率	81%	110%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	お客様感謝割引、割引券発行等を実施し、地域皆さんの利用促進に積極的に取り組んでいる。コロナ禍において各種自主事業等工夫し事業を展開し利用者は回復傾向となった。自主事業で定期的な感謝day、入浴券と食事のパックプラン、替わり湯、季節に合わせた料理を提供を企画しており、リピーターも増えている。健康運動ゾーンについても各種教室などを実施し、利用者が増加している。
官民連携の可能性	方法	<説明> 施設開所時から指定管理者制度を導入済み。(準備期間を含む)
	民間による実施が可能	
事業の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・周辺にある公園、スキー場、キャンプ施設、森林セラピー、パーキングエリア等の施設と連携を図り、より一層の誘客促進に取り組む必要がある。 ・施設内に様々なゾーンがあることから、利用者の目的、利用状況、要望等をアンケート調査等で把握し、運営方法等に反映する必要がある。 ・将来の維持管理費が掛からないよう、施設の機械、設備の保守管理を徹底が必要である。

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針			<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・周辺施設と連携することで他の地域はないアクティビティ施設として確立を図り、多世代が利用できる施設としてブランド化を図る。 ・アンケート調査等を実施し、利用者のニーズに対応することで、通年及び長期に渡り親しまれる施設となるよう取り組みを進める。 ・定期的なメンテナンス、計画的な修繕を実施する。

令和 4 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 3 年度実施事業)

事業名	佐久南交流拠点施設整備事業			事務事業コード	3312-7
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 佐久市の強みである健康長寿をキーワードに「モノ、人、情報」を呼び込み地域内外を有機的に結び付けるゲートウェイ型の道の駅であり、交流人口の創出と地域経済の活性化を図るための拠点施設として機能している。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 【名称】ヘルシーテラス佐久南 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】JA佐久浅間 【指定管理期間】令和4年4月1日～令和9年3月31日 【業務内容】施設・設備の維持管理業務及び運営 ・農産物等の販売 ・飲食店の運営管理 ・観光案内 ・公衆トイレ、駐車場等の管理 ・施設利用料の徴収等 【休館日】1月1日、12月31日 【開館時間】午前9時から午後8時 【自主事業】道の駅活性化イベント、ECサイト販売、友好都市の物産品販売。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
コスト	事業費	3,079		132		365	
	人件費	0.25 人	1,750	0.25 人	1,700	0.25 人	1,700
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,750		1,700		1,700	
	総事業費	4,829		1,832		2,065	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	4,829		1,832		2,065	
	財源合計	4,829		1,832		2,065	

令和 3 年度 実施内容	道の駅の施設運営管理 ・施設の運営・管理 ・設備の運転、保守点検 ・地元農産物、特産品の販売 ・佐久市内の観光案内及び宣伝 ・レストラン、軽食コーナーの運営 自主事業：友好都市の物産品販売、ECサイト販売、キッチンカーの出店販売
-----------------	--

活動指標	単位		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
開館日	日	実績	342	363	
		目標	363	363	363
	%	達成率	94%	100%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	297,645	335,214	
		目標	300,000	300,000	300,000
	%	達成率	99%	112%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	「健康長寿」をテーマに運営をしており、商品の健康効果、調理方法の掲載に積極的に取り組んでいる。コロナ禍で休館及び利用者数の減少が見られたが、季節の旬の農産物を多品目を取り揃え、利用者に満足していただいている。自主事業の運営サイトの開設や、友好都市等の物産品の販売、観光協会との連携によるゲートウェイとしての役割をはたすことができている。体験型の事業に関しては、コロナウイルスの影響により自粛を余儀なくされた。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	施設開所時から指定管理者制度を導入済み。(準備期間を含む)
事業の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の利用者が少ないため、利用者の目的、利用状況、要望等をアンケート調査等で把握し、運営方法等に反映する必要がある。 ・冬季については、施設で販売するための地元農産物が減少する。 ・将来の維持管理費が掛からないよう、施設の機械、設備の保守管理を徹底する必要がある。 ・レストラン営業については、新たな指定管理者により利用者ニーズにあったメニューやサービスの提供が望まれる。

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針			<ul style="list-style-type: none"> <課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・中部横断自動車道が延長が見込まれる中で、より一層の物流、人の流れが生み出される。高速道路を結ぶ中核施設として、地域産業、観光産業の物流の拠点として事業展開を図る。 ・新たな指定管理者による施設運営方法及び内容の改善に取り組む。 ・アンケート調査等を実施し、利用者のニーズに対応することで、通年及び長年に渡り親しまれる施設となるような運営形態に取り組む。 ・出荷者と連帯し施設園芸等に取り組む、冬季の農産物出荷量を増やす。 ・定期的なメンテナンス、計画的な修繕を実施する。 ・更新時期を見据え、経営状況等を把握しながら、運営方法について検討する。